

【神戸大学】平成29年度高大連携特別講義(公開授業)

高大連携特別講義2

時期:平成29年7月28日(金)

場所:鶴甲第一キャンパスB102教室

時限	1 時限 (10:00~11:00)
講義題目	飢餓と食料生産について考える
学部	農学部
講義担当者	石田 章 (いしだ あきら)
[講座の目標等]	
<p>多くの途上国が急速な経済成長を遂げていることもあって、最近世界の飢餓人口は減少しています。しかし、それでも約8億の人々(世界人口の約9人に1人)が食料・栄養不足に苦しんでいます。人が健康的に暮らしていくためには、安全で栄養価の高い「食べ物」を日々摂取する必要があります。自然災害や不景気などのショックに弱い貧困世帯の食料・栄養不足を少しでも解消するにはどうしたらよいのでしょうか。本講義では、農学の視点から、こうした問題について皆さんに思考してもらうことを目的とします。</p>	
[講座の内容・計画等]	
<p>主に、つぎの点についてお話しします。</p> <ol style="list-style-type: none">1. 世界全体で見たときに、食料・栄養不足人口は減っているのか？2. 世界全体で見たときに、食料生産は増えているのか？3. 農業が発展すれば、食料・栄養不足の問題はなくなるのか？4. 経済が発展すれば、食料・栄養不足の問題はなくなるのか？5. 貧困世帯の生き残り戦略に学ぶ：多品種少量栽培と家庭菜園	
[テキスト・教材・参考書等]	
主にパワーポイントのスライドを用いて説明します。	
[履修上の注意]	
特にありません。高校の科目で言えば数学(主に確率・統計)、社会、理科をミックスした講義内容となります。	
[高校生へのメッセージ等]	
<p>途上国の農村を初めて訪問したのは、今から30年ほど前のことです。当時、まだ大学1年生であった私にとって、たった1週間の農村滞在でしたが、それは非常に衝撃的な体験の連続でした。路上には、昼間から物乞いの失業者たちが溢れ、夕闇が迫るにしたがって身売りの少女たちがどこからともなく湧き出てくる悲惨な光景に絶句してしまいました。医療費が払えずに栄養失調と感染症で絶命寸前の少女や、銃で武装した地主の監視の下で無表情にただ黙々と働いていた小作人の姿を今でも忘れることはできません。</p> <p>どうして、途上国の農村はこのような貧しいのか。このような学生時代の素朴な疑問が、現在の研究の出発点になっています。この講義を受講する皆さんが大学時代に打ち込めるテーマを見つける際のヒントになればと思っています。</p>	

【神戸大学】平成29年度高大連携特別講義(公開授業)

高大連携特別講義2

時期:平成29年7月28日(金)

場所:鶴甲第一キャンパスB102教室

時限	2時限(11:10~12:10)
講義題目	発達マイノリティからみるこころの発達
学部	国際人間科学部
講義担当者	山根 隆宏(やまね たかひろ)
[講座の目標等]	
<p>心理学は人のこころを科学的に理解しようとする学問です。本講座では、心理学の研究に触れながら、人のこころに関して、私たちが当たり前だと思っていることを、ちがった視点で捉えなおす(相対的にみる)ということをしてみたいと思います。本講座を通して、皆さんが人のこころの働きについて、新たに不思議だな、なぜだろうと疑問をもつこと、そしてそれを心理学ではどうアプローチしているのかを知ることを目指します。</p>	
[講座の内容・計画等]	
<p>人の「発達」と聞くとどんなことをイメージされるでしょうか。「何かができるようになる」、「何かを獲得する」、あるいは「赤ちゃん」や「子ども」など、そういったイメージが多いかもしれませんが、しかし、成人でも高齢者にでも発達はみられますし、一般的な人たちとは違ったパターンで発達する人たちもいます。本講座では、心理学の中でも人のこころの発達に関する実際の研究に触れながら、障害のある子どもの発達を通して、人のコミュニケーションや関係性の発達について理解を深めたいと思います。</p>	
[テキスト・教材・参考書等]	
授業中に参考図書を説明します。	
[履修上の注意]	
特にありません。教員による一方的な講義ではなく、皆さんにも考えてもらう時間もとろうと思っています。とはいえ、何か難しいことをしてもらうわけではありませんので、気楽に参加してください。	
[高校生へのメッセージ等]	
<p>心理学は皆さんが思っている以上に、人間のこころに関する多様なテーマを扱っている学問です。今回の講座はその一部を紹介するものですが、これを機に多様な領域をカバーする心理学に興味をもって欲しいなと思います。</p>	

【神戸大学】平成29年度高大連携特別講義(公開授業)

高大連携特別講義2

時期:平成29年7月28日(金)

場所:鶴甲第一キャンパスB102教室

時限	3時限(13:00~14:00)
講義題目	大気汚染のシミュレーション
学部	海事科学部
講義担当者	山地 一代(やまじ かずよ)
[講座の目標等]	
<p>PM2.5や光化学オキシダントは大気汚染物質と呼ばれています。これらの物質が何故大気汚染物質と呼ばれているのかを理解します。さらに、大気汚染を予測し、また、その抑制政策などに利用されつつある数値シミュレーション研究についての知識を身につけます。</p>	
[講座の内容・計画等]	
<p>PM2.5や光化学オキシダントは大気汚染物質と呼ばれています。これらの物質が何故大気汚染物質と呼ばれているのかを理解します。さらに、大気汚染を予測し、また、その抑制政策などに利用されつつある数値シミュレーション研究についての知識を身につけます。</p>	
[テキスト・教材・参考書等]	
<p>主にスライド(パワーポイント)を使用します。</p>	
[履修上の注意]	
<p>とくにありません。</p>	
[高校生へのメッセージ等]	
<p>ニュース等で大気汚染問題が取り上げられたことを記憶している人も多いかもしれません。その問題を少しだけ詳しく紹介します。皆さんの身の回りで起こっている問題です。興味をもってもらえたら嬉しいです。</p>	